



秋田県立横手城南高等学校

図書館便り

令和7年4月21日

第1号

暖かな春がやってきました。1年生の皆さん、入学おめでとうございます。



本校は秋田県の「学校図書館活性化モデル校（読書推進型）」に指定されており、図書部・図書委員会では、生徒の皆さんの読書活動をより活性化させるために年間を通して様々な活動を展開しています。ここ数年、図書館の貸出数も毎年伸びてきています。

また、4月23日は「子ども読書の日」として全国各地で様々なイベントが展開されていますが、今年、国立オリンピック記念青少年総合センターで行われる「読書活動推進フォーラム」において、横手城南高校は令和7年度の「子供の読書活動優秀実践校」として文部科学大臣表彰を受けることになりました。本校の主な活動を紹介します。

図書部・図書委員会の主な活動

◆ 図書館ガイダンス（1年生対象、実施済み。）

図書館カードの発行、本の借り方と返却の仕方、図書館の使い方などの説明をします。

◆ 「図書館便り」の発行

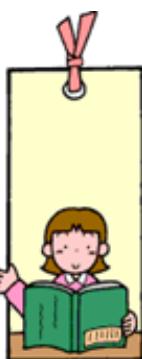
各学期に1～2回のペースで図書委員が編集・発行します。新しく着任された先生方に、「読書」に関することについてインタビューします。また、図書に関する話題なども取り上げる予定です。

◆ 移動図書館の開設

本校では、なかなか時間がなくて図書館に足を運ぶことができない生徒のみなさんのために、各階のコモンスペースに「移動図書館」を設置しています。各階の移動図書館は、全学年のみなさん利用できますので、ぜひ足を止め、手に取ってみてください。

主に秋田県立図書館から借りた本を置いていますが、本校の図書館の本も配置します。図書委員会でテーマを決めて、定期的に入れ替えをする予定となっています。

移動図書館から本を借りる場合は、設置している専用の用紙に記入をお願いします。立ち読みも歓迎しますが、マナーを守って利用してください。また、先生方もどうぞご活用ください。



◆ 城南祭

企画展示を行います。昨年は、「しおりコンテスト」や「大型絵本」、「図書館便り特別版」などの展示を実施しました。

◆ POP交流、読み聞かせボランティア、ビブリオバトル

図書委員を中心に読書POPを作成し、他校の生徒と読書活動について交流を深めます。ま

た、読み聞かせボランティア養成講座やビブリオバトルなどにも、積極的に参加しています。

◆ 図書購入希望調査

読みたい本、図書館に置いてほしい本、図書館を利用する際に備えておいてほしい本の希望を調査し、図書館の充実を図ります。(年2回実施予定)

◆ 図書館報「翔」の発行（3月1日）

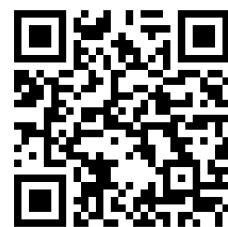
1年間の図書部・図書委員会の活動を総括する記事をお伝えします。

◆ 「カーリル学校支援システム」の導入

横手城南高校の図書館の本をスマホやタブレットで検索することができ、ネット上で貸出予約ができます。秋田県立図書館、横手図書館の蔵書も同時に検索できます。

◆ 学校図書館一般開放

一般市民の方も、本校のルールに従って図書館を利用することができます。



<https://private.calil.jp/gk-2004811-pbdst/>

図書館の利用について

・開館時間：10時00分～16時30分

書籍の管理の都合により、このような利用時間になっています。ただし、授業や行事等で必要な場合は時間外でも利用することができます。その場合は担当の先生の指示に従って利用してください。

・利用方法：学校司書の下夕村さんに貸出の手続きをしてもらうだけです。

ルールとマナーを守って利用しましょう。図書館では飲食できません。図書館は書籍の閲覧や学習をする場所です。本来の目的を忘れることなく、誰でも快適に利用できるよう、ご協力をお願いします。

リクエストとリファレンスサービス

- ・図書館には学校司書の下夕村公子さんが常駐しています。読みたい本があるとき「こんな本ないですか？」などと聞いてみましょう。休み時間などに気軽に声をかけてください。
- ・とくに探究の時間など、“調べたいことがあるけど自分で調べてもわからない”、“どうやって調べたらいいかわからない”、というときは是非、相談して下さい。
- ・図書の専門家なので、どんなことでもお手伝いします。



※保護者の皆様もお子様を通して書籍を借りることができます。また、直接来校して閲覧することも可能です。詳細についてはお問い合わせください。